

9月定例会

総括質問

主な質問と答弁

渡辺 敏光 議員

決算の認定について

問 平成24年度一般会計決算の特徴と評価を伺う。

市長 市税は前年度比3億8000万円増と、5年ぶりに増加した。投資的経費は大幅に増加し、繰出金の増加と児童手当の変更で扶助費は減少した。経費の削減や効率化の徹底に加え、市税の収納率の向上などによる歳入の確保で、予定した事業は十分に実施できた。

問 県内の特例市と比較した本市の財政状況を伺う。

市長 市民一人当たりの歳入総額は約33万9000円で、五つの特例市中第一位。同じく市税は約16万4000円で第二位。歳出総額は32万4000円で第二位。投資的経費は第一位。公債費は最も少なく、一人当たり約1万9000円。市債現在高は第3位である。

問 平成24年度の経常収支比率は、前年度より0.4ポイント下がり92%だが、どう評価しているのか。

市長 歳入で市税や普通交付税が増加したことで改善した。財政構造の硬化化への対応には、効率的・効果的な予算の執行と市税収入の確保が不可欠である。

日本共産党平塚市議会議員団

問 平成24年度予算の編成に際して「安易に事業の切り捨てや民間委託をすべきではない」と求めた。市は「協働経営プラン」に「財政健全化プラン」を統合し、行政改革の五つの施策を具体化した。どのような成果を挙げたのか。

企画政策部長 「仕事の点検作業」などを通して事業の見直しを進めた。住民サービスの向上のために民間活力を使った。また、職員手当の民間との格差を見直した。

松本 敏子 議員

平塚市の市営住宅施策

問 市営住宅の役割をどのように位置づけているのか。

都市整備部長 所得の低い住宅困窮者への提供を目的としている。建物の長寿命化や適切な入居者管理を進め、有効活用を図っていく。

問 居住者が退去した部屋が次の募集に出るまでに、どの程度の時間がかかるか。

都市整備部長 室内を修繕するため、半年以上かかる。民間では、2〜3週間で内装の改修工事はできる。指定管理者のノウハウを活用し、少しでも早く入居できるようにすべきだ。

都市整備部長 そのような体制をとっていききたい。

問 入居者の募集を停止している「政策的空き家」である岡崎住宅の修繕について考えを伺う。

例市5市中トップであるが、『東洋経済』誌の住みよさランキングでは最下位、全国789市中561位である。財政状況は61位と上位であるのに住みよさを感ぜられない原因は何か。

企画政策部長 一つの指標ではあるが、下位に位置しているのなら、気を引き締めて行政サービスに取り組みなければならぬ。

問 本市の公債費比率は、4.1%である。市庁舎などの建設費の償還が始まるが、今後の見通しは。

市長 公債費の元金償還は

子育て支援新制度

問 「子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務づけられたが、どのような計画とするのか。

健康・こども部長 平成27年度から5年間の子育て支援事業や、保育サービスなどの事業計画を策定する。

公文書・歴史的文書の保存と活用

問 公文書の管理の仕組みづくりに向けた今後の対応を伺う。

総務部長 今後も調査・研究を進めていく。

ている「政策的空き家」である岡崎住宅の修繕について考えを伺う。

都市整備部長 修繕をしないという考えはない。入居者の意見を聞いて迅速に対応できるように、指定管理者に意見を伝えていきたい。

問 社会保障制度改革推進法によって介護保険制度は

制度の目的は「介護の

か。

福祉部長 県も多床室を認めており、事業者がいれば建設も可能である。

平塚市議会WEB

市議会ホームページで、議員・会派の構成や市議会のしくみなどを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

■会議録のご案内

本会議や委員会における審議・審査の内容を「会議録」としてまとめています。

9月定例会の会議録は11月中旬に掲載します。

平塚市議会

検索

9月定例会の質問者と主な項目

()内は質問時間

坂間 正昭：清風クラブ (30分) 1 ツインシティ整備推進事業について 2 財政基盤と市政運営について (1) 財政基盤の確保、市政運営の課題 3 まちづくりについて (1) 西部地域の活性化 (2) まちづくりセンター化 4 減災対策について (1) 情報発信 (2) 新たな防災訓練 5 教育行政について (1) 土曜日授業 (2) 社会教育の充実と環境整備	岩田 耕平：平塚クラブ (30分) 1 市長に問う (1) ツインシティ整備事業について ア ツインシティ大神地区土地区画整理事業補助金 イ ツインシティ大神地区にかかる都市計画決定・変更原案 ウ 計画は財政的に大丈夫か 2 平塚市地域防災計画について (1) 改訂理由と改正点、今後の課題 (2) 市民への周知 3 平成25年度平塚市教育委員会の点検・評価について	(2) 相模小学校移転整備事業 2 新環境事業センターと余熱利用施設 3 美術工芸品及び美術館行政について 4 地域課題について (1) 西部福祉会館利用者や金旭中学校生徒が通行する農道の整備 (2) 纏自転車保管場跡地の有効活用 伊東 尚美：公明ひらつか (20分) 1 平塚市庁内評価について 2 安心して学べる環境づくり (1) いじめ対策について (2) 子ども安心カードについて 3 小学校プール開放について	(2) 耕作放棄地解消の推進 (3) 農作物鳥獣被害対策 米村 和彦：湘南フォーラム (20分) 1 切れ目のない社会保障を目指して 2 学校トイレの洋式化 3 地域の課題から (1) 度重なる金目地区の大雨被害について (2) 旧金目公民館の活用について (3) 公園の管理について
小泉 春雄：湘南フォーラム (30分) 1 市長に問う (1) 平成24年度決算 (2) 平成26年度予算編成に向けた考え方 (3) 平成26年度税収見込みと消費税引き上げの影響 (4) 教育委員会制度に関する調査 (5) 平塚市庁内評価の結果 2 受動喫煙防止の取り組みについて (1) 路上喫煙禁止区域と指定喫煙場所 (2) 新庁舎における喫煙場所 3 諸課題 (1) 平塚の米作農業、通学路の安全対策	渡辺 敏光：日本共産党平塚市議会議員団 (25分) 1 認第1号 決算の認定について (1) 特徴・評価 (2) 今後の見通し 2 子ども・子育て支援新制度について (1) 新制度での学童保育 (2) 「一時的余裕教室開放利用のガイドライン」の取り組みの現在の状況 3 公文書・歴史的な文書の保存・保管・市民の有効活用について	出縄 喜文：平塚クラブ (22分) 1 市有財産の整備 (1) 中央図書館、博物館、教育会館 (2) 青少年会館、湘南海岸公園再整備 (3) 平塚市総合公園駐車場有料化について (4) 平塚市余熱利用施設整備方針について 2 農業振興 (1) 今日までの農業振興策の成果について (2) 望まれる農業振興策について	鈴木 晴男：公明ひらつか (15分) 1 ツインシティ整備推進事業 2 道路と公共施設の長寿命化 3 動物愛護推進事業 (1) 地域猫について (2) 市民提案型協働事業の継続の考え方
永田 美典：公明ひらつか (30分) 1 市長に問う (1) 防災・減災対策 (2) 入札参加資格審査 ア 御殿枝線(雨水)築造工事その5 (3) ごみの資源化 ア 厨芥類資源化施設導入調査と剪定枝の資源化 (4) 公共施設の利活用 ア 3市3町での相互利用 イ ひらつか市民プラザの再整備	片倉 章博：清風クラブ (25分) 1 平塚市産業振興計画施策について (1) 商店街街路灯、観光事業 2 神奈川県産木材の活用について 3 ひらつかの未来ここにあり (1) 市街地調整区域の土地利用 (2) 高度地区見直し 4 学校給食について (1) 共同調理場の業務委託 (2) 中学校業者弁当業務委託	松本 敏子：日本共産党平塚市議会議員団 (14分) 1 平塚市の市営住宅施策 (1) 平塚市営住宅ストック総合活用計画 (2) 指定管理者制度導入の最終年度 2 社会保障制度改革推進法によって介護保険制度は	府川 正明：湘南フォーラム (16分) 1 大浜地区土地区画整理事業 2 平塚駅南口駐輪対策について 3 平塚海岸の環境保全 吉野 和美：無所属 (24分) 1 平塚市地域防災計画の改訂と行政の役割について 2 教育委員会の防災対策について (1) 教育委員会と教育現場の共通認識 3 災害・防災行政機関の組織について (1) 常備、非常備消防機関
	端 文昭：湘南フォーラム (25分) 1 ツインシティ「環境共生モデル都市」 (1) 大神地区土地区画整理事業	須藤 量久：清風クラブ (23分) 1 教育行政 (1) 平成25年度全国学力・学習状況調査 (2) 落ち着いた授業環境を目指して ア 幼・保・小・中連携の推進事業 イ 道徳教育の推進 2 農業の活性化について (1) 地産地消の推進、ブランド化の推進	鈴木 亜紀子：無所属 (20分) 1 子育て支援施策について (1) 平塚市子ども・子育て会議 (2) 多様な支援策 2 市民活動の促進について
			高橋 紀英：無所属 (14分) 1 議案第63号 平成25年度平塚市一般会計補正予算 (1) ツインシティ整備推進事業 (2) 中学校昼食運営事業